

1992-93年度国際ロータリーのテーマ



まことの幸福は人助けから



Real Happiness is Helping Others

- 国際ロータリー会長 クリフ・ダクターマン
- 第2560地区ガバナー 栗山 清
- 会長——内山辰策 ●副会長——上木六治
- 幹事——榎本 勝 ●副幹事——五十嵐総一
- SAA——渋谷正一 ●副SAA——松谷昊吉 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
- FAX 32-7095

出席者会員数 会員 76名中 50名

先々週出席率 87.67% (前年同期 95.77%)

今日のお花 カーネーション、トルコキキョウ

ヴィジター 三木みどりより 藤本晏夫さん

ゲスト 三条市勤労青少年ホーム 館長 外山正子殿

先週のメイクアップ 8/24 三条南へ 池田千秋さん、斎藤弘文さん、
五十嵐昭一さん、近藤雄介さん

8/25 三条北へ 菊池 渉さん、日戸平太さん、堀川政雄さん、
渡辺喜彦さん

会長挨拶 内山(辰)会長

炎天が13日より続きまして今日ようやくお湿りになりました。涼しい時期が来る反面、台風シーズンでもありますので台風に遭わないように。

又、お米の豊作も期待しております。

今日は、委員会の報告が沢山ありますのでこれくらいで挨拶を終わります。

幹事報告 榎本幹事

◎三条クリーン協議会より 全市一斉クリーンデー実施のご案内がとどいております。

と き 9月6日(日) AM6:30~8:00

と ころ 第2産業道路歩道(第2中学校~ジャスコ(株)三条店)

集合場所 三条警察署前

参加人数 5名以上

◎ロータリーの友事務所より

「友」英語版お買い上げについて重ねてお願いがとどいております。

9月のお祝い

◎会員誕生祝 6日 渡辺勝利さん 9日 堀川政雄さん 10日 長谷川有美さん
19日 山本恒男さん 19日 外山雅也さん 25日 五十嵐 力さん

◎夫人誕生祝 1日 野村チヨさん(竹三郎) 1日 内山嘉代子さん(昭二)
21日 荻野茂子さん(保和) 22日 斎藤昌子さん(弘文)
26日 渋谷ミツエさん(正一) 29日 堀川栄子さん(政雄)

◎100%出席賞 16年 渡辺宏策さん 12年 山本福七さん
3年 渋谷正一さん 3年 清水良一さん

ニコニコBOX ¥42,000

8月26日分

内山(辰)さん 三条市勤労青少年ホーム館長、外山正子殿をゲストスピーカーにお迎えして。

榎本さん 本日外山館長殿には卓話有難う御座います。
先日、孫長男が第8回夏期ジュニア大使友情使節団として米国アラバマ州より2週間の勤めを終り無事元気で帰宅しました。

石橋さん 本日の卓話の講師外山館長さんをお迎えして。

平原(信)さん 青少年活動月間をむかえるにあたり勤労青少年ホーム館長外山正子殿を歓迎して。

清水さん 本日、卓話の外山正子さん(同級生)を歓迎して。

渡辺(宏)さん 杉野国際奉仕委員長の計いで日中友好の旅に参加して来ました。ハードスケジュールでしたがなんとか無事皆様について来ました。十分に飲食して来たので2kg太りました。

古澤さん 日中友好の翼無事目的をはたして帰国いたしました。参加の皆様より楽しんで頂けた様で喜んでます。

阿部さん 「日中友好の翼」訪中団に参加させていただいたことに感謝いたします。

高橋(政)さん 「三条市民日中友好の翼」総勢130名が8/20出発して、8/24に全員無事帰国しました。三条ロータリークラブの皆様の御協力に感謝申し上げます。

広岡さん 中国を旅して、今だに上半身裸、アルミの食器で外で食事をしている人を見て、つくづく日本人でいる幸福を感じました。

杉野さん 中国、鄂州市へ当クラブより渡辺さん広岡さん伊藤さん阿部さん高橋さんと私6人、友好の翼で参加し無事帰って来ました。

小越さん 先週PTAの全国大会に出席の為例会を欠席しました。おかげ様で内容の濃い分科会、全体会議に出会いました。

滝沢さん 時々花を頂いておりますので。

佐藤さん 今日健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。

吉井さん 今日健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。都合により早退します。

小林(敬)さん 8月7日母の逝去の折には沢山の皆様から大変御世話になりました。心より御礼申し上げます。

クラブアッセンブリー

◎ロータリー財団 日戸平太委員長

皆様、御存じのように今年度は財団の活動に大変力を入れることになっております。地区の事務所、又、当クラブの会長も大変張切っております。具体的には、例の缶で出来た貯金箱ですが少しずつ毎日お金を貯金して頂くわけですが、私自身も家へ持っていくお金を入れております。なかなかよい音が致しますし、外側を叩いてみますとどの位たまったか分かります。丁度、内科の先生が触診をするのと同じであります。そんな楽しみ方を味わいながら出来るわけですのでお願いを致します。今一つ、今年度に全員出来るわけではありませんが、皆さんでポールハリスフェロー或いは準フェローになって頂く第一歩を皆さんから歩みだして頂きたい。少しずつでもいいですから今年度に準備をして頂きたいと思っております。会長のご意志でもありますので宜しくご協力をお願い致します。

◎米山奨学 山本福七委員長

日本はご存知のように世界一の黒字国ですが、外国からの留学生の受け入れ、援助につきましては米英諸国の中で最低だそうです。我が2560地区の米山に対する貯金の現状は、31地区の中で21番目だそうです、米山奨学金はアジアからの留学生に対する援助が対象になっておりまして、考えてみますと第二次世界大戦の折日本は東南アジアの諸国に対して大変迷惑を与え未だにPKOなどを通じて浮き出してくる不信感というものは大変根強いものがあるかと思えます。インド、フィリピン、台湾、韓国、ベネズエラ、バングラデッシュ、中国などの方たちが米山奨学生として奨学金を頂きたいという願いが大変沢山あります。日本は物価高で金の値打ちが無く特にアジアの留学生諸君はお金に困っているというのが実情であります。是非、米山奨学にご理解を頂きて貯金をお願い致します、従来の米山功労者の1口の金額は30万円ですがこれは額としては高いと前々から言われておりました、で殆どの皆様は準米山功労者である1口3万円ずつ10年がかりで拠出をするという方法を選んでおる方がいらっしゃいますが、今年度より画期的な制度と致しまして1口15万円、名称は米山ファンドフェローと申します。これはポールハリスフェローに対抗するものと思えますが、現在ポールハリスフェローが12~13万円のところを往来していますが、15万円を拠出して頂きますと米山ファンドフェローということでメダルと役証が送られて参ります。本年度のお願いは会長経験者の皆様と経験者の皆様に率先してなって頂きます。15万円は会長、幹事経験者にとってポケットマネーに過ぎないと思っております。私もこのような口を利く以上は米山ファンドフェロー第一号になろうかと思いましたが家内に忠告されて30万円を出して米山功労者になれと言われ大いに意を強くしております。是非我こそはと思わん方は15万円の米山ファンドフェローになって頂き、東南アジアの留学生の応援をしてあげて頂きたいと思えます。これは正に今年度のRI会長のターゲットでもあります「まことの幸福は人助けから」の主旨にマッチした貯金でありますのでお願いを申し上げます。

……一番大事なことを言い忘れました、米山ファンドフェローに15万円を拠出して頂きますと、1万円を頂いた14万円が税金の控除の対象になります。日戸先生には申し訳ありませんがポールハリスフェローには税金の控除はありません。……

ポールさんと米山さんのホットな戦い注目になりそうです。

委員会報告

◎出席委員会 岩井数央委員長

報告にも書いておりますが、今年度は2カ月連続出席の方に素晴らしい、又あっと驚く様なコップを差し上げようと言う事ですが、この度ようやく出来上がって参りました。以前ビールグラスにロータリーマークを入れてお配りした事があるのですが、今回は幹事さんの機転で更に三条ロータリークラブと言う金文字が入っております。これはビールを飲みながらその都度三条ロータリークラブに入った喜びと誇りを味わって頂きたいと言う親心だそうですので、どうか2カ月連続、1年間で半ダースを揃えて下さい。

◎国際奉仕委員会 杉野奎司委員長

友好の翼にて中国の鄂州市へ行って参りました。渡辺さん、広岡さん、高橋さん、伊藤さん、古澤さん、それに私の7人が当クラブより友好の翼に参加し無事に帰って参りました。高橋さんは職業奉仕を兼ねて損得を超越してご奉仕をされました事ご報告させていただきます。13年ぶりに私も北京へ行って来たわけですが、13年前に金子左武郎さんを団長に当クラブから何人が参加し行って参りましたが、その頃の感じとは違って暗いイメージはありませんでした。本当に明るいそしてあの天安門事件が嘘のように平和な感じを受けました。

今一つですが来年度の交換学生の件ですが本日は青少年奉仕委員長の松谷さんがお休みですので私より特に皆様をお願いを申し上げます。

来年の8月当クラブより1名を参加させる事になっておりますので今月末日までに申し込みをお願い致します。

◎環境保全委員会 中村和彦委員

三条市クリーン協議会より 市内一斉クリーンデーの案内が届いております。

三条市 市内一斉クリーンデー

実施日時 9月6日(日) 午前6時より

実施場所 第2産業道路の歩道 第二中学校からジャスコ三条店迄

集合場所 三条警察署前

実施の際は合図と致しまして花火が上がります、又、雨の場合は順延となり、

9月13日やはり日曜日に予定されております。

多数の参加ご協力をお願い致します。

卓 話 「青少年ホームと現代の若者」

三条市勤労青少年ホーム 館長 外山正子殿

ご紹介頂きました三条市勤労青少年ホームの外山でございます。本日は、ホームのPRを兼ねながら与えられた30分お話をさせていただきます。私、ホームに来る前は34年間保育所に勤務しておりました、幼い子供達を相手にしていたのがいきなり青少年ホームへの勤務を命じられました。ホームへの勤務当初に感じた事、ホームへ来ている若者の姿などをお話をさせていただきます。又、今日お集まりの中にも事業所の方も沢山いらっしゃるみたいですが日頃三条地区福祉推進者連絡協議会にご協力を頂いております事業所の皆様にはこの席をお借り致しまして厚く御礼を申し上げます。



皆様の中には、勤労青少年ホームとはどんな事をするのかお解りの方もいらっしゃると思いますが、ホームとはどのような事をしているのかホームについて少し触れさせていただきます。勤労青少年ホームは、次代を担うべく働く青少年がそれぞれの職場において明るく充実した職場生活を営み、社会人として健やかに育成する事を図る為、職業情報の提供、スポーツ、レクリエーション、クラブ活動等の余暇活動の場の提供等、勤労青少年福祉対策として設置されたものであります。三条市でも、働く青少年の健全育成と福祉推進を図り自主性、創造性豊かな社会人となる為に各種教養講座クラブ、サークル等を通して仲間作りを進めております。お手元にホームの手作りのパンフレットと講座内容のチラシを配布しておりますので後程ご高覧願えれば幸いです。青少年ホームの場所はと言いますと三条市の中央に位置しており本町1丁目にあります4階建の建物でございます。昭和42年の10月に出来まして、現在は正職員が私の外1名と臨時職員が1名の計3名が勤務しております。最近のホームの利用状況ですが、平成2年度の登録者数が380人で、利用者数が延で10,840人、平成3年度の登録者数419人で利用者数が延で10,914人、平成4年7月現在で登録者数が335名となっております。最近、よそのホームでは利用者数が減少しているなかで当ホームは逆に少しずつではありますが増加しております。教養講座は料理、生け花、書道、ペン習字、編物、茶道、ワープロ、着付け、エアロビ、英会話等10講座であります。又、クラブサークルで空手、七宝、テニス、バドミントン、通信クラブ等で青少年が自主的に活動しておりますしホーム行事を通じて利用者との交流、仲間作りの場としても事業を行っております。ハイキングとかボウリング大会、青少年ジャンボリー大会、中越Bブロックスポーツ交流会、社会参加として夏祭の民謡流しの参加、文化祭、スキー研修等行事を通して仲間作り等に努めております。

昨年、三条市大崎山グリーンスポーツセンターにおきましてジャンボリー大会が行われました。

県内には21ホームがありその21ホームの164名の若者が一同に集まりまして各ホームとの交流を致しその交流の中で昨年、利用者同士ですが栃尾市の男性と三条市の女性が交流の中で友達になり、この春にゴールインしたとのことです。先程、お話を致しましたがホームには三条市勤労青少年ホーム福祉推進者連絡協議会が設置されましてホームを事務局に青少年の福祉面にご指導を頂いております。現在33事業所の皆様からご協力を頂いているところでございます。又、青少年25名以上を雇用しておれば必ず福祉推進委員と言う方がおられる筈と思いますが県の労政課のほうでもご理解を頂ければ出来るだけ推進の事業所の方から多数参加して頂ければあり難いと常に申されております。この会の活動としては青少年の福祉向上、仲間作りの交流を深めると言う事で事務所対抗のパレーボール大会やボウリング大会それに推進委員さんの研修会等を行っておりますし本年も事務所対抗のパレーボール大会が10月に予定されており、例年17~18チームの事業所の方が参加し交流をしております。ホームでの私たちの仕事としまして、ホーム利用者からの相談があれば出来る限り相談に対してアドバイスをしてあげるようにしております、専門のカウンセラーにもお願いをすると言う形もっております。私が着任して以来3件位の相談がありました、女の子で母親とうまくやって行けない子、失恋した子が2件、それぞれに話し合ったり励ましたり私の経験談を出したりしまして相談に乗ってあげました。

次にホームの利用者の状況(様子)ですが、若者のわりに活気がない、おとなしくて活力を感じられない今の若者は人間作り、友達作りが苦手なのかホームの行事に参加を呼び掛けてもなかなか参加してくれません、ところが友達と一緒にだと参加をする、一人では出来ない子が多いようです。次に挨拶が良く出来ない子が多い、当ホームに限らずに最近はどここのホームでも館長会議に出向きますと必ずと言って良いほど今の若者は挨拶がうまく出来ない、自分に関係なければ挨拶は要らない、知っている人を見かけるとそっと逃げる様な感じがあるなどと会議の中で話が出ます。いつ入って、いつ出て行ったのか解らない子がいます、照れ臭さや恥ずかしさが邪魔をしているのかなあ~と思ってもみますがやはり挨拶は必要ということで毎日入り口で挨拶をする様にしてきましたら半年位で挨拶が返ってくる様になりました。最近では自然に挨拶が出来る様になりました。次に自覚に欠ける部分がある様です、皆がそうではないですが例えば講座への無断欠席です、又自分の物だったらきちんと整理整頓や後片付けをやると思うのですが公的な場になると掃除一つしない様な子が見受けられます、物事の準備にしても誰かがやってくれるだろうと自主的に手伝ってくれる子がいないような事が多く見られます、一生懸命やってくれる利用者もいますがその様な子が活発に皆を引っ張って行ってくれたら良いのになあ~と思っております。

青少年福祉行政について少し触れさせていただきます、勤労青少年の福祉推進、職場の充実、

余暇活動の充実、勤労青少年指導体制の整備、社会参加活動の促進、国際交流の促進等が取り組まれております、又、労働省では勤労青少年の標語を毎年募集しておりますが今年度は『生かそう若人の心と力、職場でそして世界で』と言うことで創造性、感受性、柔軟性豊かな青少年がその有する能力を自覚して自らの能力の開発に努めることが出来るよう私共や事業主、それと上司又、その他の関係者が青少年に対して適切な指導や助言等を与えるよう努めることが私達に課せられた仕事であると思っております。

次の世代を担う青少年の為に職場で或は家庭で皆様とともに育んでゆきたいと思っております。

9月2日例会 卓話 高橋政志会員

9月9日例会 卓話 藤田説量会員

9月16日例会 夜例会 PM6:30~ 於VIP
